年間授業計画（令和５度）

東京都立 東 高等学校

科目（単位数）	数学Ｂ(２単位)
対象学年・(組・コース)	３学年１ ・３・ ４ 組（　理科系　）　　　選択（必修・自選）
使用教科書（出版社）	数学Ｂ（数研出版）
副教材等	解法イメージトレーニング ランダム演習数学 数Ⅰ・A・Ⅱ・B応用 ニュースタンダード　数学演習Ⅰ・Ⅱ＋A・B　受験編

学期		学習内容	学習の目標・留意点	学習活動（具体的に） 「読解力」「言語力」 「論理的思考能力」の育成
1学期（26）時間	前半	・平面ベクトル 加法・減法 大きさ 内積 なす角 位置ベクトル 平面図形への応用 媒介変数	最終的にはセンター試験の問題に対応できるように内積と位置ベクトルを使いこなせるようにする。 また同じような題材を扱う数学Ⅱの図形と方程式との関連についても触れ理解を深めていく。	図形への応用で計算に偏りがちなベクトルの図形的な意味を考えさせることにより論理的思考能力を養う。
	後半	・空間ベクトル 空間座標 大きさ 内積 位置ベクトル 空間図形への応用 ・数列 一般項 等差・等比数列 等差・等比数列の和	特に空間図形に関する認識能力の強化に努める。 数列の基本を確実に身につけさせる。また等比数列では数Ⅱの指数計算の復習をして相互に強化する。	数列で数式より意味するものを読み取る数学的な読解力を身につけさせる。

2学期（28）時間	前半	・数列 いろいろな数列 いろいろな数列の和 和の記号Σ 階差数列 漸化式	出来るだけ多様な問題に触れさせ解法パターンの多いこの分野に慣れさせる。また係数が文字や分数でも対応できるようしてセンター試験レベルの問題を演習する。	階差数列や漸化式を扱い数学的読解力を養い、抽象的な文字を扱うことにより論理的思考能力を高める。
	後半	総合演習	実際の受験問題に触れさせてより実践的な力を身につけさせるとともに、より高度な複合問題に取り組んでゆく。 また１セットの受験問題に取り組み時間の感覚を身に着ける。	現実の受験問題を通して読解力と論理的思考能力の向上に努める。 また、正しい答案の書き方の指導を通して言語力を身につけさせる。
3学期（16）時間		総合演習	取りこぼしをなくし弱点を補完するように努める。	更にきれいな答案を目指し、言語力に磨きをかける。

評価の観点･視点

定期考査に加え、レポート等の提出状況、授業への取り組み等を平常点として考慮して行う。